



率先しよう

# WEEKLY BULLETIN

## 四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

会長 / 吉川 正宏

幹事 / 前田 和久

副会長 / 寺尾 和則

副幹事 / 川島 啓晃

例会日：毎週月曜日 18:00～19:00

例会場：静岡グランドホテル中島屋

事務所：静岡市葵区伝馬町9-3 / TEL 054-254-5611

2006-2007年度RI会長 ウィリアム B.ボイド / テーマ「LEAD THE WAY」

平成19年5月21日(月)

No.839

第911回 例会

ゲ  
ス  
ト

静岡RC

向坂 達也 様

本日のロータリーソング：「それでこそロータリー」 ソングリーダー：山本義久会員

## 吉川会長あいさつ [ 医事紛争が続発する背景 ]

皆様こんばんは。今度の土曜日に「20周年記念式典」があります。どうぞ宜しくご協力ください。前回までに「静岡市の医療事情」「医師の応召義務」というお話をしましたが、本日は**医事紛争が続発する背景**についてお話しします。医事紛争には3種類あります。医療側に責任のあるもの あるともないとも言えないもの 責任のないもの。

### 1. はじめに

医事裁判はこの10年間に倍増し全国で1年間に約1000件の提訴があります。そして、病院勤務医の26%が医事紛争を実際に経験しており、大変なストレスとなり、70%が「防御的、萎縮医療になりがちだ」と解答しています。その**背景**を考えてみましょう。

### 2. 医療の高度化・複雑化

医療のあらゆる分野で**高度化・複雑化**が進み小さなミスが取り返しのつかない重大ミスにつながる状況になっています。30年前には行われなかった検査・手術等が行われるようになり、**医療が進歩するほど医療事故が増えるという皮肉な傾向**があります。

いずれも大変高度な医療技術ですが、患者さんにはその難しさが理解できず、すべて順調にいくものと思っていますが、残念ながらすべてうまくいくとは限りません。

### 2. 医療を取り巻く環境の変化

**患者さんの権利意識の高まり**・・・高学歴化もあり**自己の権利を主張する**ようになってきています。当事者の私たちが言うのもおかしいのですが、近年「命を救ってもらった」などという感謝の気持ちが薄くなっている方が少し増えているようにも感じます。日頃の診療の中で、何かあった時でも「まーいいですよ」という、いわば「武士の情け」が少なくなったように思います。

**情報化社会の進展**・・・インターネットで病気の症状、診断、治療法、手術法、成績などが検索できるようになり、「**情報で武装した患者**」が出てきております。医療への過度の期待を持つようになり、「**全ての病気は順調に治るものだ**」と思うようになってきています。

**勤務医の長時間労働**・・・忙しい病院の勤務医は午後まで外来診療を行い、そのあと手術、検査、処置、病棟回診などを行います。それだけでは仕事が処理できず毎日夜中まで病院勤務を強制され、さらに、当直があっても翌日引き続き勤務をしているのが実態です。このような過酷な労働条件では医療事故が増えることが科学的に証明されています。日本の医療費は先進17カ国の中で**最低レベル**と言われておりますが、医療の安全には十分な数の医師・看護師などの確保が必要です。**安全な医療にはそれなりのお金がかかるものだということをご理解ください。**



## ■ 幹事報告

前田幹事

- 1. 本日の例会は20周年記念式典に向けたCFです。
- 2. 次回は26日(土)の3時より20周年記念式典を行います。  
来賓28名、中和RC20名、平城京RC22名の皆様が来てくださります。おもてなしの心でよろしくお祈りします。  
集合は午後1時で、中和RCから頂いたネクタイを着用してきてください。
- 3. 28日(月)は休例会となります。
- 4. 6月よりクールビズということで上着の着用は自由とします。

## 静岡中央ロータリークラブ週報

クラブ会報委員会 / 塚本 誠太郎・上條 康則・是永 俊晴・山本 義久・加藤 文昭・朝来野 弦・川村 一紀

ホームページ <http://www15.ocn.ne.jp/scrc2620/> メールアドレス [scrc2620@leaf.ocn.ne.jp](mailto:scrc2620@leaf.ocn.ne.jp)